

那須塩原市市民ワークショップ報告書

実施結果報告書

2021年11月

目次

1. 那須塩原市市民ワークショップについて	3
2. 市民意見	8
3. 意見募集	22
4. 参加者アンケートの結果	29
5. 当日の様子	35

1. 那須塩原市市民ワークショップについて

1. 那須塩原市市民ワークショップについて

1-1. 開催の背景と目的

開催の背景

- 本市では、令和5年度を始期とする那須塩原市総合計画後期基本計画の策定を進めています。
- 総合計画後期基本計画の策定においては、下記2点が重要であることを踏まえ、計画策定の段階で市民に参画していただくべく、「那須塩原市市民ワークショップ」を開催しました。
 1. 市政の課題を「市民目線」で幅広く洗い出す。
 2. 政策形成プロセスの公正性・透明性を担保する。

開催の目的

- 那須塩原市民等が抱く、市の魅力や、将来の市に対する思いや願いを、他の参加者との交流・意見交換を通じて挙げてもらう場を設定し、後期基本計画の策定に繋げることを目的としています。

1. 那須塩原市市民ワークショップについて

1-2. 開催概要

那須塩原市市民ワークショップの開催概要及び意見募集の実施概要

■ 当日の開催概要は下表のとおりです。

項目	概要
開催日	令和3年10月9日(土)
開催時間	①10:00～12:00、②14:00～16:00(2回開催)
開催方法	新型コロナウイルス感染症拡大の防止を考慮し、Web会議ツール「Zoom」を使用し、オンラインで開催
対象者	15歳以上(中学生を除く)の市内在住・在勤・在学の方
参加者数	①11名 ②8名
内容	<ul style="list-style-type: none">自分の身の周りであった経験や思いを踏まえながら、「将来の那須塩原市がどのようなまちになってほしいか」に関するテーマについて話し合う1テーマ約20分、合計3テーマで、グループに分かれて話し合いを行う話し合い中に出た意見は、パワーポイントを使用して1テーマ1～2枚のスライド上に記録する

■ また、オンラインによる市民ワークショップに参加できない方からも当日と同様のテーマで意見募集を行いました。

■ 意見募集の実施概要は下表のとおりです。

項目	概要
実施方法	市ホームページに市民ワークショップで使用した資料及び応募用紙を設置し、テーマに沿った意見を企画政策課へ提出
募集期間	令和3年10月11日(月)～令和3年10月18日(月)
応募方法	専用フォーム、郵送、FAXのいずれかで応募
意見応募者数	18名

1. 那須塩原市市民ワークショップについて

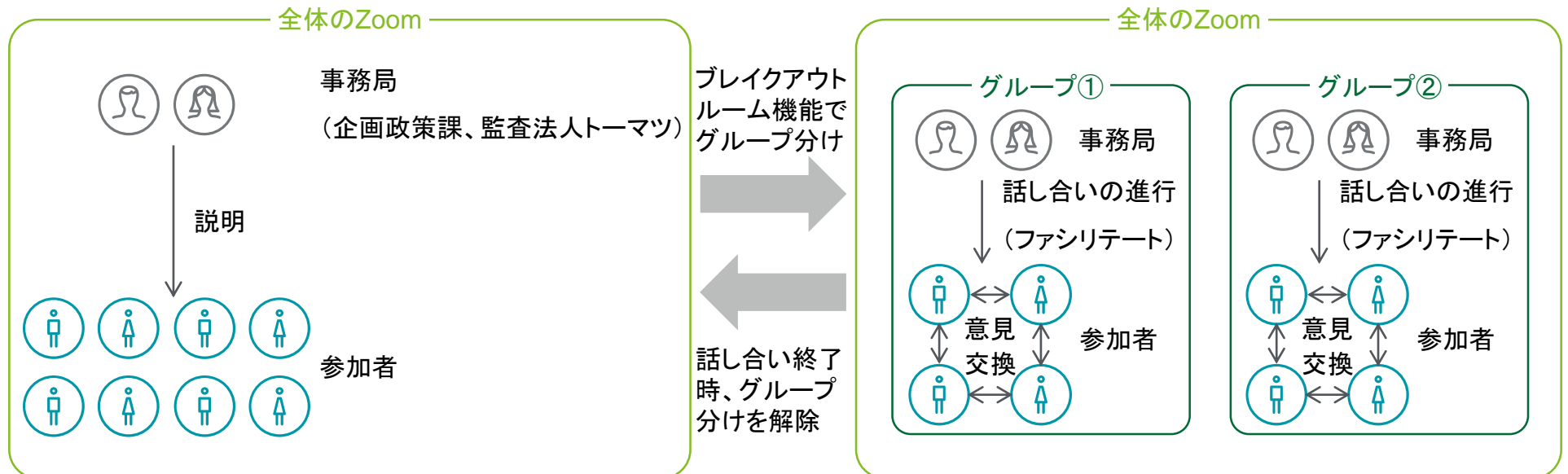
1-3. 実施方法

オンライン開催の方法

- 那須塩原市市民ワークショップは、新型コロナウイルス感染症拡大の防止を考慮し、Web会議ツール「Zoom」を使用し、オンラインの形式で開催しました。(同じ内容で午前、午後 計2回開催)
- 話し合いの場面では、全体を複数の小グループに分割する、Zoomの「ブレイクアウトルーム」機能を活用し、参加者を2グループに分けて話し合いを行いました。
- 話し合いの最中に出た意見は、パワーポイントに打ち込み画面を共有することによりリアルタイムで記録しました。

挨拶、趣旨・現況説明、結果共有

各ラウンドの話し合い



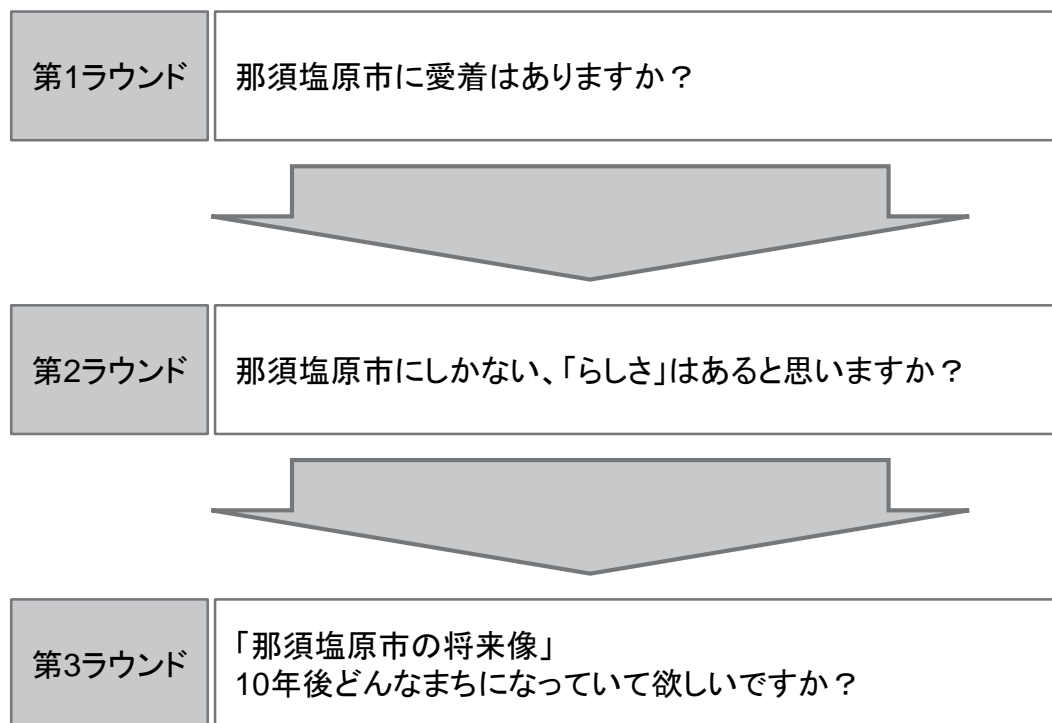
1. 那須塩原市市民ワークショップについて

1-4. 当日のスケジュール

当日の流れ

- 本市の人口・財政状況、話し合いの進め方の説明を踏まえ、3ラウンドにわたって、ラウンドごとに異なるテーマについて話し合いました。
- 第1、第2ラウンドでは、まずテーマに関するエピソードをお話しいただき、他者の発言を受けてさらに思いついたことや考えが変化したことがあれば発言していただきました。
- 第3ラウンドでは、皆さんが思い描く市の将来像について、想いやエピソードをお話しいただきました。

当日の流れ



1. 那須塩原市市民ワークショップについて

1-4. 当日のスケジュール

全体スケジュール

■ 当日の全体スケジュールは下表のとおりです。(午前・午後同じ内容です)

時間	項目	内容	担当
0:00～	開会の挨拶	参加者への謝辞、開催の挨拶	企画政策課長
0:05～	趣旨・計画策定について説明	ワークショップの趣旨や総合計画について説明	市
0:15～	那須塩原市の現況、ワークショップの進め方について説明	市の財政や人口やワークショップの進め方の説明	監査法人トーマツ
0:25～	自己紹介、話し合い(第1ラウンド)	グループの中で自己紹介、テーマに沿った話し合い	参加者
0:55～	第1ラウンド結果共有	ファシリテーターが話し合いの結果を会場全体で共有	監査法人トーマツ
0:55～	休憩	—	—
1:00～	話し合い(第2ラウンド)	テーマに沿った話し合い	参加者
1:20～	第2ラウンド結果共有	ファシリテーターが話し合いの結果を会場全体で共有	監査法人トーマツ
1:25～	話し合い(第3ラウンド)	テーマに沿った話し合い	参加者
1:45～	第3ラウンド結果共有	ファシリテーターが話し合いの結果を会場全体で共有	監査法人トーマツ
1:55～	閉会の挨拶	参加者への謝辞、閉会の挨拶	市

2. 市民意見

2. 市民意見

2-1. 各ラウンドで出された意見

第1ラウンドで出された意見

テーマ: 那須塩原市に愛着はありますか？

午前の部 グループ1

自治会活動が難しい	田んぼに白鳥が飛んでくる自然豊かな環境！	生活する上では便利！
旧友が多い！	山間部以外は生活便利。少し足を延ばすと自然豊か	お店がそろっている。
人があたたかい！	生まれ育ったまちで愛着ある	生活しやすい！（お店など）
家族が近くにいることがありがたい！	公共交通が便利！	道が広く運転しやすい
農家さんと関わりが多いが、困っていたらいろいろ助けてもらえる		

午前の部 グループ2

18歳の時はわくわくしなかった。一回に外に出たが、子どもを育てるには那須塩原がいい	ヒトとのつながりが大事（お祭りに行く人と人に会える）	年代をどう交流させるかが大事 街の間の交通網がうまくいけば交流がうまれます。地域同士が遠い。
自然→年を重ねると魅力	交通の便がいい（黒磯）（JR、高速バス）	塩原は地元住民が遊べる場所があまりない。
祭りがいっぱいある、花市、太鼓を習える、披露する機会	物価が安い	街中の人とあいさつすると会話がはじまる（地域とのつながり）
家族を案内できる観光地が多い（板室、塩原温泉） もっとアピールしたい 外の人には那須が一番有名	街も自然もある	バーチャルお祭り？
上品で優しい人、仲良くしてくれる人が多い	黒磯はおしゃれ、塩原はあまり（塩原の魅力をもっと）	コロナになって人の交流方法が変わった。新しい方法を考える必要がある。祭り、伝統継承などのわくわく創出を考えている。
勤務地は東京・アメリカ在住あり（58歳の時に移住） 犬猫と暮らすのに那須塩原が交通安全がいい（犬15匹、猫20匹） ゴルフ 東京にも通える 地域にも参加できる		

※当日出された意見を原文のまま記載しております。

2. 市民意見

2-1. 各ラウンドで出された意見

第1ラウンドで出された意見

テーマ: 那須塩原市に愛着はありますか？

午後の部 グループ1

のんびりできる	チーズ・ヨーグルトがおすすめ。	お祭り！イベントが多い。ボランティアでお祭りに参加したけど良い経験だった！
自然ゆたか	千本松の乳製品	芸術！
水・空気・野菜がおいしい	人がフレンドリー 結婚して市に移住してきたがみんな親切だった！	おいしいラーメン屋（まるしん、ひらやま）
千本松のような地元企業が多い	良い意味で競争心がなく、コミュニケーションをとりやすい	目に見えて町の様子が変わっていくのが楽しい（都市計画）
雪景色が素敵だったか、最近では気候の問題で雪が減ってしまった	相模原から転居してきたけど知り合いが沢山できた！	駅前の商業施設ができたり街灯がかわっていくのが楽しい
都会にくらべてのんびりしている	大好きです！	キャンドルナイト！（イベント）

午後の部 グループ2

未来はバラ色	変わってほしい	まちに安心感がある →変わらない景色の存在がシビックプライド
やる事がたくさんある	東京の情報が得やすいことは幸せであり、そのことをうまく活用できるはずなのに、できていない	栃木に帰ってくると、その変わらない景色に安心感を感じる。
特徴がないことを解消する	那須塩原というイメージではなく、住んでいる地域（西那須野）に愛着。特徴のないところが好き	必要な情報を、まちから積極的に発信してもらいたい
外からの刺激が少ない	東京が大きく変化し嫌になったので1965年に東京から移住 定年後は関谷に戻りたい（当初から良いと思っていた）	暮らしていくためにはインフラが必要
テンポが遅い、ズレている	結婚後に住むようになった。皆さんが温かく、住みよさを感じており、ずっと住んでいきたい	子供が育ちやすい、育てやすい環境

※当日出された意見を原文のまま記載しております。

2. 市民意見

2-1. 各ラウンドで出された意見

第2ラウンドで出された意見

テーマ：那須塩原市にしかない、「らしさ」はありますか？

午前の部 グループ1

ゆったりした雰囲気	乳製品	保守的な土地柄 災害が少ない！
街と観光地の融合！	酪農本州1位！	自治会の運営がバラバラ
温泉！	家の前に農作物を置いてくれる。 置いてある農作物をみれば誰が置いて行ってくれたか分かる！ 自ら置いていくことは言わない (那須塩原市のおばちゃん)	那須疏水 日本の3大疏水！
産地のもの(那須塩原市認定品29種類！)	関西と違って人付き合いで遠慮しがち	突出した「何か」がない
産地のもの(ナスの畑やネギの畑)	人のつながり、自然環境、生活の便利さ良いとこどりしている！	那須野が原の開拓

午前の部 グループ2

方言！最初は会話ができなかった(ごじゃっぺ(いい加減))	孤立している人もいる。 広報大事	人、控えめな人が多い
一人の友達から、紹介を通じ横のつながりが広がった(新しく入った人に寛容、協力してもらいやすい)	「シングル」が多い(離婚率が高い、再婚、再再婚も多い)	義理と人情に深い 人を思う心が強い
グループに分かれがち 控えめにつながってはいない	地元だと親が近くにいる(つながっている)	若い人は控えめな人が多い
子育てサークルが多い(自然派(アトピー、子ども健康についてWS)、子育て広場のネットワーク)	地元にいると地域との交流が多く、近さを感じる(顔が見える関係性、挨拶ができる関係、地域と近い)	60歳くらい以上になると、積極的に話しかけてくれる
「うら」(うしろ)が通じなかった！	穏やかな人が多い	地域になじみやすい環境がある
いい自然も多いが、地震・雷も多い(地元の人は動じていない)	芯が強い人がおおい	お祭りがたくさん(外部の人が混ざりやすい)
奥さんがみんな地元の人が多い	女性が少ない 女性が強い	巻狩まつり(出陣式)：歴史もある

※当日出された意見を原文のまま記載しております。

2. 市民意見

2-1. 各ラウンドで出された意見

第2ラウンドで出された意見

テーマ: 那須塩原市にしかない、「らしさ」はあると思いますか？

午後の部 グループ1

人の話し方がソフト 集まりの中で話すときやわらかいと感じる	ゴルフ場近い！
方言が「らしい」ところ（「うら」＝「後ろ」、「大事？」＝「大丈夫？」）	パン屋多い。いろいろな店で味が違う。薪でパンを焼いているお店もある！
暮らしやすい！ここがいい！	自然が豊かで公園が多い
乳製品だけでなく、お肉も有名（北海道の次に牛の飼育量が多い）	未来がある 既にビルがたっている都会や田舎とは違い、那須塩原市は伸びしろがある
都会の人がお金と時間をかけるところにさくっといける！（温泉、ゴルフ、アウトレット）	パン屋も増えている！

午後の部 グループ2

人情味にあふれる	どこにでもあるものはある。それしかない。（例：お土産として持っていくものがない）	乳製品、温泉が県外の人々の那須塩原市のイメージ	行政との連携ができるとよい
気配りができる	高度成長期に、売りになるものを探したが、何もないことが売りになると判断	目立つものが、らしさか？	過去の思い出が愛着につながる
年配から伝えていく必要があるが、現状では切れ目がある	長期滞在型の観光を志向した	知る人ぞ知る存在であることが、かえって目立つ	いろんな年代に思いでになる体験や経験ができているか（そういう場はあるが、経験・体験できていない）
両親の近くに居てほしいといった時の子供の反応に表れている	嫌なところではない	ゆったり過ごせることもよい	
市民に困り感がなく、新しいことに手をださない（災害少なく、資産も多い）	特徴は感じない	観光に対する思いが熱い	宣伝が足りない 若い世代に情報を届けるためには、SNSに積極的な活用が必要
温泉旅館も資産家が多く、なくても困らない	住んでみて住みやすさは感じるが、若い世代が住んでみたい、行ってみたいとは思にくい	観光情報の発信の熱量がある	
らしさがないことがらしさ	那須町には若い人が集まれる場がある	人による温度差はある	

※当日出された意見を原文のまま記載しております。

2. 市民意見

2-1. 各ラウンドで出された意見

第3ラウンドで出された意見

テーマ:「那須塩原市の将来像」 10年後どんなまちになっていて欲しいですか？

午前の部 グループ1

若い世代が好きだと思えるまち！ まつり！	働きたいまちランキングがあったら上位に！ (4th プレイス) ちょっと那須で働いて、温泉入って帰る ゆくゆくは住む場所として選んでほしい
若い子たちがまちづくりに関わられるまち	追い越せ軽井沢熱海（住みやすさ）
将来3人に一人が高齢者。高齢者が安心して過ごせるまち	住みたいまちランキング上位ランキング！
バラバラな自治会の運営を改善させる	「目立たないけど実は暮らしやすい」と若い人たちに感じてもらえる
地域住民・行政・市議会が情報を共有し一緒につくる社会	若い世代が好きだと思えるまち。
職の面でも若い人に魅力的なまち	那須塩原市の出身者もそうでない方にとっても魅力あるまち

午前の部 グループ2

いろんな人が自分に合ったことができる 掛け算（若者×高齢者、企業×NPO）で、強みを生かし、助け合える	交通も便利（東京から近い）	訪れてもらえるまち 来てもらえる（そしてリピーターになる）仕組みづくりから始める 若者が楽しめる場を設ける
年代、ライフスタイルに応じた暮らしができる	若い人を呼びこめる （空き家や耕作放棄地が増えてきている。和首都圏の若者を呼び込んで解消する）	人を呼び込めるまち （働く場所が少ない現状。農業、酪農等の法人化するなどし、担い手（若者）を呼び込む）
健康年齢が高い（運動できる施設が身の回りにある、住宅地の歩道が広く散歩できる）	人を呼べるまち（新幹線駅があることなどの特徴を生かしたまちの魅力づくり）	那須塩原で暮らしている。暮らし続けられるための条件（収入）が得られる ・ECサイト活用 ・農業経営の合理化
子育ての環境がよい	県外から人を呼べるまち（レンタルオフィスを設けるなどし、定住につなげていく）	若い世代を呼び込めるまち（子育てがしやすい環境を整える）
一軒家が持ちやすい		

※当日出された意見を原文のまま記載しております。

2. 市民意見

2-1. 各ラウンドで出された意見

第3ラウンドで出された意見

テーマ:「那須塩原市の将来像」 10年後どんなまちになっていて欲しいですか？

午後の部 グループ1

勉強できるスペース増えてほしい (カフェのある図書館など、静かでおしゃれな場所)	公共交通の発展 今は車がなければ生活できない
黒磯駅前が図書館と一緒に発達して行ってほしい	那須塩原は遊ぶ場所が少ないので増えてほしい
公共交通網の整備をやってほしい 電車の待ち時間などが少し長い	温泉・道の駅・アウトレットなどはたくさんあるけど、若い人が楽しめる場ができてほしい
年配の方も問題なく移動できるように公共交通網を整備してほしい。 今は場所によっては車がなければ暮らせない。	自然を活かした、調和した観光の促進
雇用があって、一回上京した若者が戻ってこれる町になってほしい	循環型農業・若い人がかかせげる農業をすすめてほしい
ラウンド1など遊ぶ場所があれば若ものにとって魅力	ただ居座れる空間もほしい

午後の部 グループ2

車がなくてもくらしやすいまち	自転車・徒歩で通行しやすい環境	福祉の充実 ヤングケアラー、不登校などの問題が解決できている(県内では先進地)
車の利便性から離れる必要がある	駅・バス停の付近に必要な店などがある	
関谷地区は歩ける範囲に、郵便局、スーパー、薬局などが揃っている	子供が自由にあそべるまち→目が離せない状況になっている	人を呼べる特徴のあるまち
今の暮らしやすさを伸ばしつつ、多世代が暮らしやすいまち	子育て、高齢者の生活がしやすい環境が整っている	人が集まることで、産業が活性化し、働く場も増え、財源確保につながる
市の魅力を発掘、磨き外に発信していくことが必要	衣食住に関する店が歩ける範囲で揃っている	観光地として、日本のまち
くらしやすいまちは、中心部に車が通らず、ひつようなものがまとまっている	楽しむ環境は整備が必要	観光の意義の再定義が必要→インフルエンサー呼ぶための魅力を高める
車がなくても暮らせるまち	那須塩原駅を中心とした観光地化	

※当日出された意見を原文のまま記載しております。

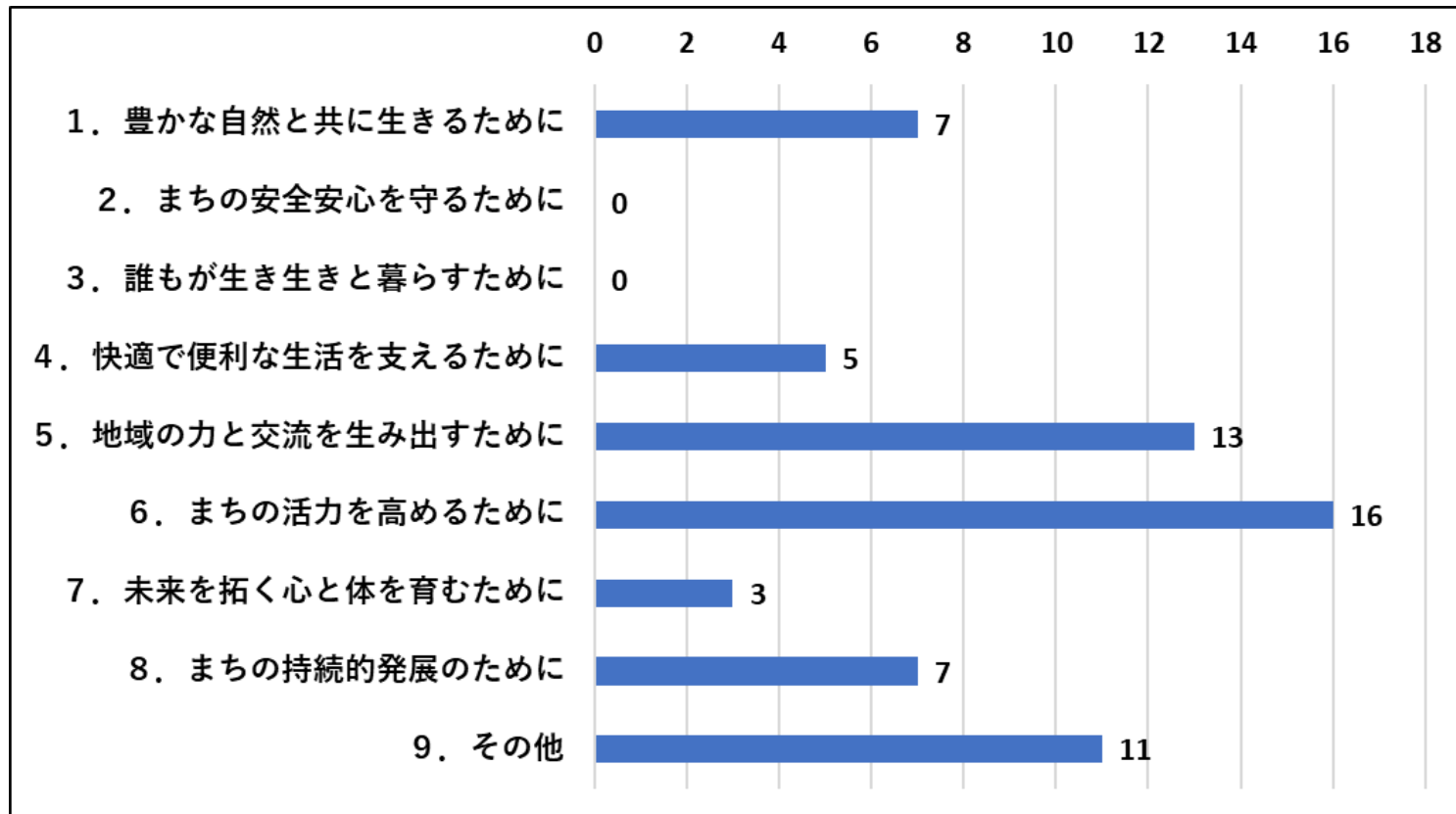
2. 市民意見

2-2. 各ラウンドの意見の集計

第1ラウンドで出された意見の集計

テーマ: 那須塩原市に愛着はありますか？

- 第1ラウンドにおいて参加者から挙げられた意見について、現行の総合計画の8つの基本政策とその他に分類しました。
- その結果、「6. まちの活力を高めるために」に該当する意見が16件と最も多く、「5. 地域の力と交流を生み出すために」が13件、「1. 豊かな自然と共に生きるために」と「8. まちの持続的発展のために」が7件と続いています。



2. 市民意見

2-2. 各ラウンドの意見の集計

第1ラウンドで出された意見の集計

テーマ：那須塩原市に愛着はありますか？

- 基本政策ごとの主な意見をまとめると以下の表のとおりとなります。
- 「自然の豊かさ」や「住民の優しい人柄」に愛着を感じるといった意見が多く挙げられました。また、「チーズやヨーグルト」といった物産品や、祭りや観光地について那須塩原市に愛着がある理由として多く挙げられました。

基本政策	主な意見
1. 豊かな自然と共に生きるために	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然ゆたか。 ● 田んぼに白鳥が飛んでくる自然豊かな環境！ ● 水・空気・野菜がおいしい。
2. まちの安全安心を守るために	—
3. 誰もが生き生きと暮らすために	—
4. 快適で便利な生活を支えるために	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通が便利！ ● 目に見えて町の様子が変わっていくのが楽しい。(都市計画) ● 道が広く運転しやすい。 ● 暮らしていくためにはインフラが必要。
5. 地域の力と交流を生み出すために	<ul style="list-style-type: none"> ● 人があたたかい！ ● 人がフレンドリー 結婚して市に移住してきたがみんな親切だった！ ● 良い意味で競争心がなく、コミュニケーションをとりやすい。 ● 自治会活動が難しい。

基本政策	主な意見
6. まちの活力を高めるために	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活する上では便利！（お店など） ● 家族を案内できる観光地が多い(板室、塩原温泉)もっとアピールしたい、外の人には那須が一番有名。 ● 千本松のような地元企業が多い。(乳製品) ● お祭り！イベントが多い。ボランティアでお祭りに参加したけど良い経験だった！
7. 未来を拓く心と体を育むために	<ul style="list-style-type: none"> ● 子供が育ちやすい、育てやすい環境。 ● 芸術！ ● 18歳の時はわくわくしなかった。一回に外に出たが、子どもを育てるには那須塩原がいい。
8. まちの持続的発展のために	<ul style="list-style-type: none"> ● 栃木に帰ってくると、その変わらない景色に安心感を感じる。 ● 必要な情報を、まちから積極的に発信してもらいたい。 ● 那須塩原というイメージではなく、住んでいいる地域(西那須野)に愛着。特徴のないところが好き。
9. その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 都会にくらべてのんびりしている。 ● 生まれ育ったまちで愛着ある。 ● 東京の情報が得やすいことは幸せであり、そのことをうまく活用できるはずなのに、できていない。 ● 大好きです！

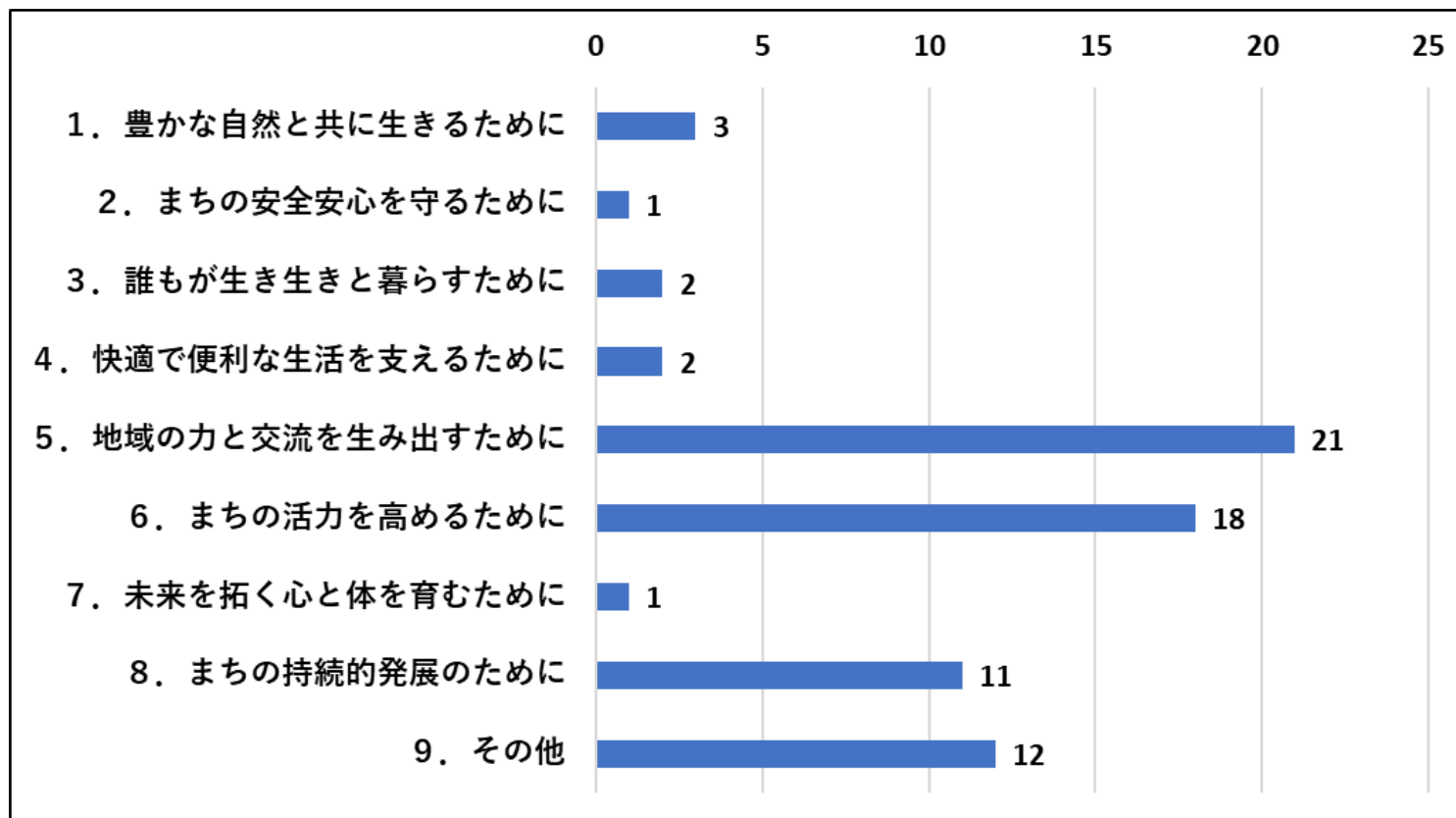
2. 市民意見

2-2. 各ラウンドの意見の集計

第2ラウンドで出された意見の集計

テーマ: 那須塩原市にしかない、「らしさ」はありますか？

- 第2ラウンドにおいて参加者から挙げられた意見について、現行の総合計画の8つの基本政策とその他に分類しました。
- その結果、「5. 地域の力と交流を生み出すために」が該当する意見が21件と最も多く、「6. まちの活力を高めるために」に該当する意見が18件、「8. まちの持続的発展のために」に該当する意見が11件と続いています。



2. 市民意見

2-2. 各ラウンドの意見の集計

第2ラウンドで出された意見の集計

テーマ: 那須塩原市にしかない、「らしさ」はありますか？

- 基本政策ごとの主な意見をまとめると以下の表のとおりとなります。
- 人情味や気配りといった住民の人柄や温泉や物産品、観光地が那須塩原市らしさとして多く挙げられました。また、方言や「ゆったりとしている」ことなどらしさとして多く挙げられました。

基本政策	主な意見
1. 豊かな自然と共に生きるために	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然が豊かで公園が多い。 ● 人のつながり、自然環境、生活の便利さ良いとこどりしている！ ● いい自然も多いが、地震・雷も多い(地元の人は動じていない)
2. まちの安全安心を守るために	<ul style="list-style-type: none"> ● 保守的な土地柄 災害が少ない！
3. 誰もが生き生きと暮らすために	<ul style="list-style-type: none"> ● 「シングル」が多い。(離婚率が高い、再婚、再再婚も多い) ● 女性が少ない、女性が強い。
4. 快適で便利な生活を支えるために	<ul style="list-style-type: none"> ● 未来がある 既にビルがたっている都会や田舎とは違い、那須塩原市は伸びしろがある。 ● 那須疏水 日本の3大疏水！
5. 地域の力と交流を生み出すために	<ul style="list-style-type: none"> ● 人の話し方がソフト 集まりの中で話すときやわらかいと感じる。 ● 行政との連携ができるとうい。 ● 一人の友達から、紹介を通じ横のつながりが広がった(新しく入った人に寛容、協力してもらいやすい)。 ● 地域になじみやすい環境がある。

基本政策	主な意見
6. まちの活力を高めるために	<ul style="list-style-type: none"> ● 街と観光地の融合！ ● 産地のもの。(那須塩原市認定品29種類！) ● 乳製品。 ● 那須野が原の開拓。 ● 巻狩まつり(出陣式):歴史もある
7. 未来を拓く心と体を育むために	<ul style="list-style-type: none"> ● 子育てサークルが多い。(自然派(アトピー、子ども健康についてWS)、子育て広場のネットワーク)
8. まちの持続的発展のために	<ul style="list-style-type: none"> ● らしさが無いことがらしさ。 ● 那須町には若い人が集まれる場がある。 ● 宣伝が足りない。若い世代に情報を届けるためには、SNSに積極的な活用が必要。 ● どこにでもあるものはある。それしかない。(例:お土産として持っていくものがない)
9. その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 方言が「らしい」ところ。(「うら」=「後ろ」、「大事?」=「大丈夫?」) ● 両親の近くに居てほしいといった時の子供の反応に表れている。 ● ゆったり過ごせることもよい。 ● 過去の思い出が愛着につながる。

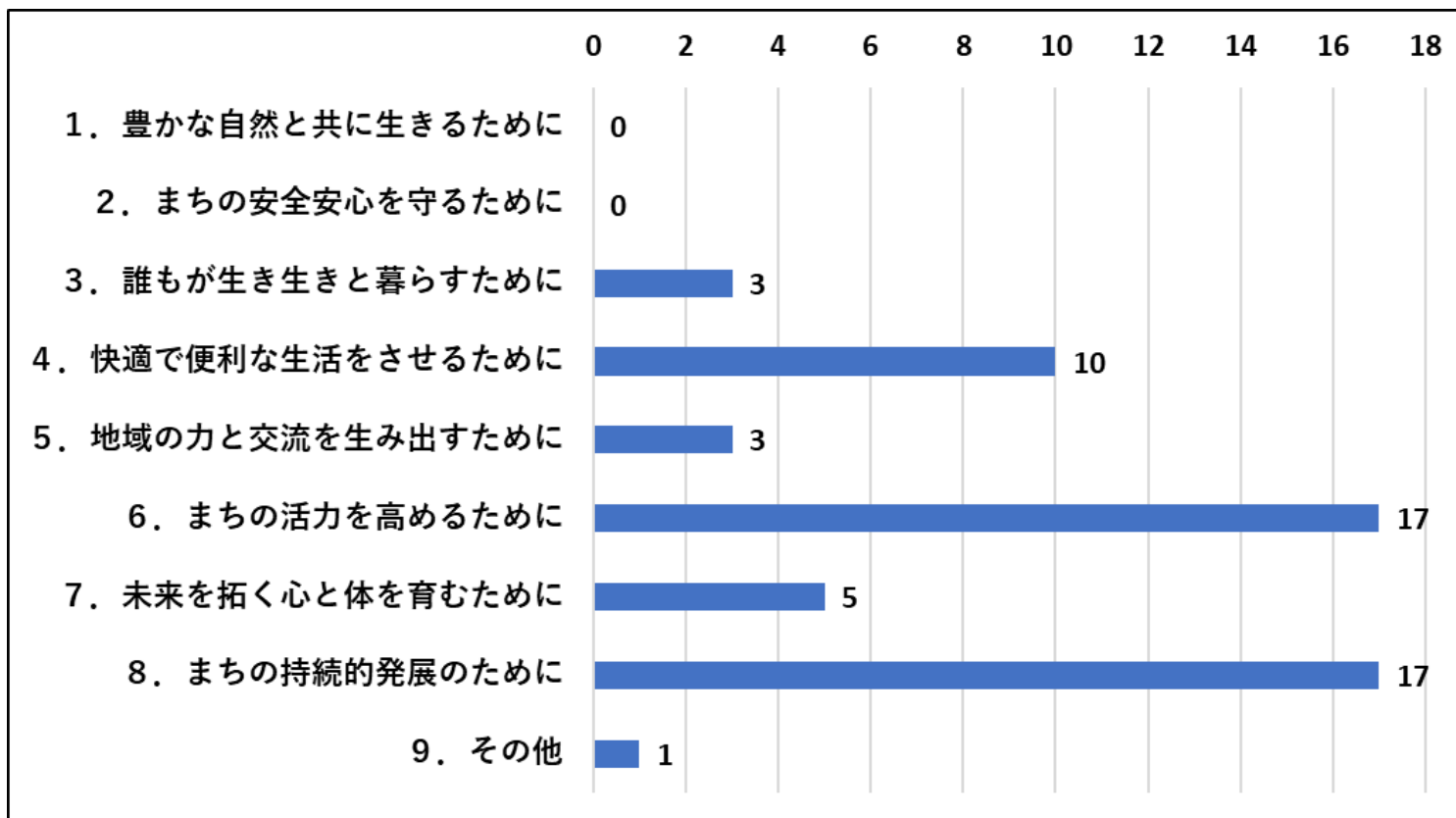
2. 市民意見

2-2. 各ラウンドの意見の集計

第3ラウンドで出された意見の集計

テーマ:「那須塩原市の将来像」 10年後どんなまちになって欲しいですか？

- 第3ラウンドにおいて参加者から挙げられた意見について、現行の総合計画の8つの基本政策とその他に分類しました。
- その結果、「6. まちの活力を高めるために」と、「8. まちの持続的発展のために」に該当する意見が最も多く17件、そして「4. 快適で便利な生活を支えるために」に該当する意見が10件と続いています。



2. 市民意見

2-2. 各ラウンドの意見の集計

第3ラウンドで出された意見の集計

テーマ:「那須塩原市の将来像」 10年後どんなまちになっていて欲しいですか？

- 基本政策ごとの主な意見をまとめると以下の表のとおりとなります。
- 公共交通に関する意見が多く挙げられました。また、子育て環境や雇用環境を充実させて若者を多く呼び込んでほしいといった意見も多く挙げられました

基本政策	主な意見
1. 豊かな自然と共に生きるために	—
2. まちの安全安心を守るために	—
3. 誰もが生き生きと暮らすために	<ul style="list-style-type: none">● 福祉の充実。ヤングケアラー、不登校などの問題が解決できている。(県内では先進地)● 将来3人に一人が高齢者。高齢者が安心して過ごせるまち。● 健康年齢が高い(運動できる施設が身の回りにある、住宅地の歩道が広く散歩できる)。
4. 快適で便利な生活を支えるために	<ul style="list-style-type: none">● 公共交通網の整備をやってほしい、電車の待ち時間などが少し長い。● 暮らしやすいまちは、中心部に車が通らず、ひつようなものがまとまっている。● 交通も便利(東京から近い)。● 車がなくても暮らしやすいまち。
5. 地域の力と交流を生み出すために	<ul style="list-style-type: none">● 黒磯駅前が図書館と一緒に発達して行ってほしい。● バラバラな自治会の運営を改善させる。● いろいろな人が自分に合ったことができる。掛け算(若者×高齢者、企業×NPO)で、強みを生かし、助け合える。

基本政策	主な意見
6. まちの活力を高めるために	<ul style="list-style-type: none">● 雇用があって、一回上京した若者が戻ってこれる町になってほしい。● 那須塩原は遊ぶ場所が少ないので増えてほしい。● 観光の意義の再定義が必要→インフルエンサー呼ぶための魅力を高める。● 若い世代が好きだと思えるまち！まつり！
7. 未来を拓く心と体を育むために	<ul style="list-style-type: none">● 勉強できるスペース増えてほしい(カフェのある図書館など、静かでおしゃれな場所)。● 子育て、高齢者の生活がしやすい環境が整っている。● 若い世代を呼び込めるまち(子育てがしやすい環境を整える)。
8. まちの持続的発展のために	<ul style="list-style-type: none">● 今の暮らしやすさを伸ばしつつ、多世代が暮らしやすいまち。● 若い子たちがまちづくりに関われるまち。● 那須塩原市の出身者もそうでない方にとっても魅力あるまち。● 年代、ライフスタイルに応じた暮らしができる。
9. その他	<ul style="list-style-type: none">● ただ居座れる空間もほしい。

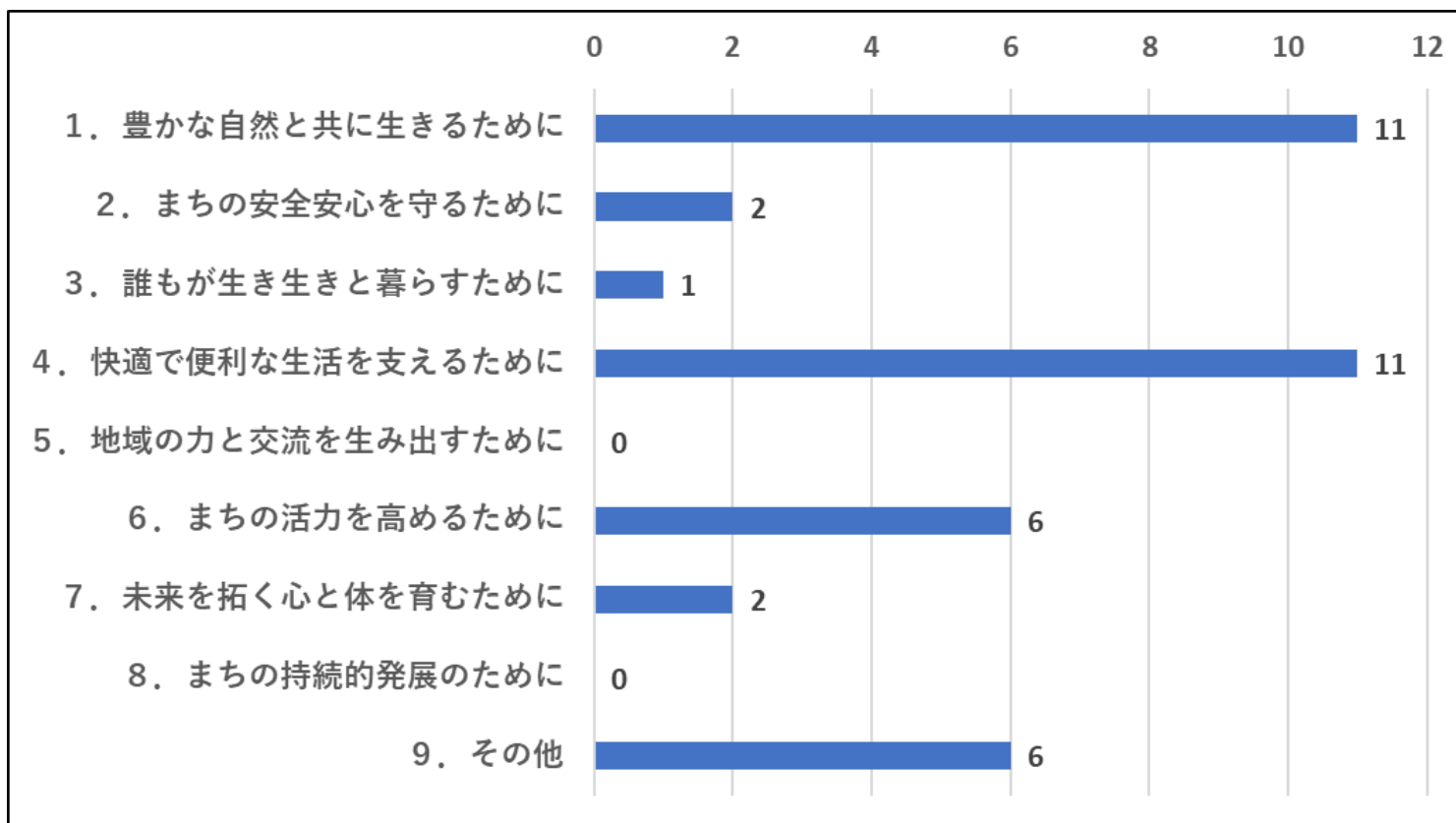
3. 意見募集

3. 意見募集

3-1. 各設問における意見の集計

設問1: 那須塩原市に住んでいてよかったと思うことはなんですか？

- 意見募集において市民等からいただいた意見について、現行の総合計画の8つの基本政策とその他に分類しました。
- その結果、「4. 快適で便利な生活を支えるために」と、「1. 豊かな自然と共に生きるために」に該当する意見が最も多くそれぞれ11件で、「6. まちの活力を高めるために」に該当する意見が6件と続いております。



3. 意見募集

3-1. 各設問における意見の集計

設問1: 那須塩原市に住んでいてよかったと思うことはなんですか？

- 基本政策ごとの主な意見をまとめると以下の表のとおりとなります。
- 自然の豊かさを「良かった点」として多く挙げられました。また、交通の利便性については長所とする意見が複数見られた一方で短所とする意見も挙げられました。

基本政策	主な意見
1. 豊かな自然と共に生きるために	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然が豊か。 ● 自然の中で遊ぶのが好きだったので、那須塩原市の環境は言う事ないです。とにかく空気が綺麗。 ● 公園や自然が豊かであり、町自体が整然として他に代えがたい、心の豊かさが感じる事。
2. まちの安全安心を守るために	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害があまりない。 ● 自然災害の危険が少ない。近くに関谷断層があり大地震が起こる可能性はあるが、山間部を除き水の危険性は少ないし比較的安全だと思う。
3. 誰もが生き生きと暮らすために	<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ感染予防に積極的であること。
4. 快適で便利な生活を支えるために	<ul style="list-style-type: none"> ● 新幹線の駅があるので、移動に便利ではあるが致命的なのが学生の通学問題。 ● 交通渋滞も局地的で、マイカーや自転車でも余裕ある移動ができる。 ● 買物等の利便性には難があること、会社までの通勤距離と時間は人以上にかかることは承知の上で、静かで自然あふれる今の地に十分満足していましたが、年を重ねた今、密かに反省している。 ● 新幹線通勤が可能であること。
5. 地域の力と交流を生み出すために	—

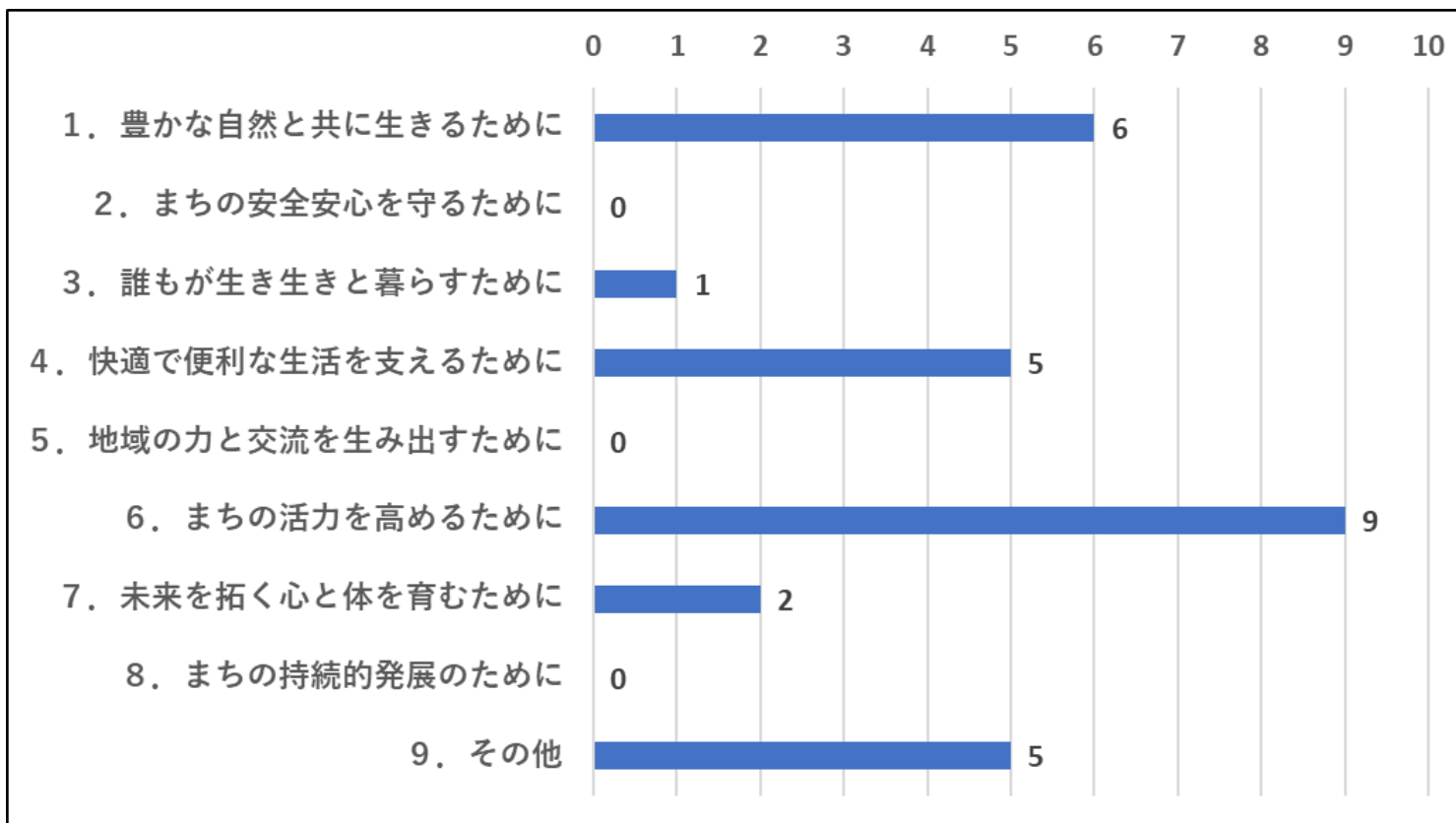
基本政策	主な意見
6. まちの活力を高めるために	<ul style="list-style-type: none"> ● 温泉がいつでもはいれる温泉が豊富。 ● 美味しい野菜、乳製品がすぐに見える事。温泉が近くにある。観光地が近くにあるので、お洒落な飲食店なども多い。 ● 勤める処が、まあまあ有る事
7. 未来を拓く心と体を育むために	<ul style="list-style-type: none"> ● 後世にも語り、残したい開拓の歴史。 ● 子どもに対する福祉があつこと。
8. まちの持続的発展のために	—
9. その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 少し都会遊びがしたいときには、宇都宮がありますから、不自由に思ったことはありませんでした。 ● 8年半前に東京都三鷹市から越してきましたが、那須塩原市に住んでよかったと思うことは思い浮かびません。 ● 多くの方々が感じて居られるように、自然環境(山、川、水、温泉など)、生活環境(お店、医療介護施設など)、交通の利便性(東北新幹線、東北自動車道など)、少ない自然災害など、比較的恵まれた環境にあり、「住みやすい まち」と思っています。

3. 意見募集

3-1. 各設問における意見の集計

設問2: 他のまちにはない、“那須塩原市らしさ”とは何でしょうか？

- 意見募集において市民等からいただいた意見について、現行の総合計画の8つの基本政策とその他に分類しました。
- その結果、「6. まちの活力を高めるために」に該当する意見が最も多く9件、次に「1. 豊かな自然と共に生きるために」に該当する意見が6件と続いております。

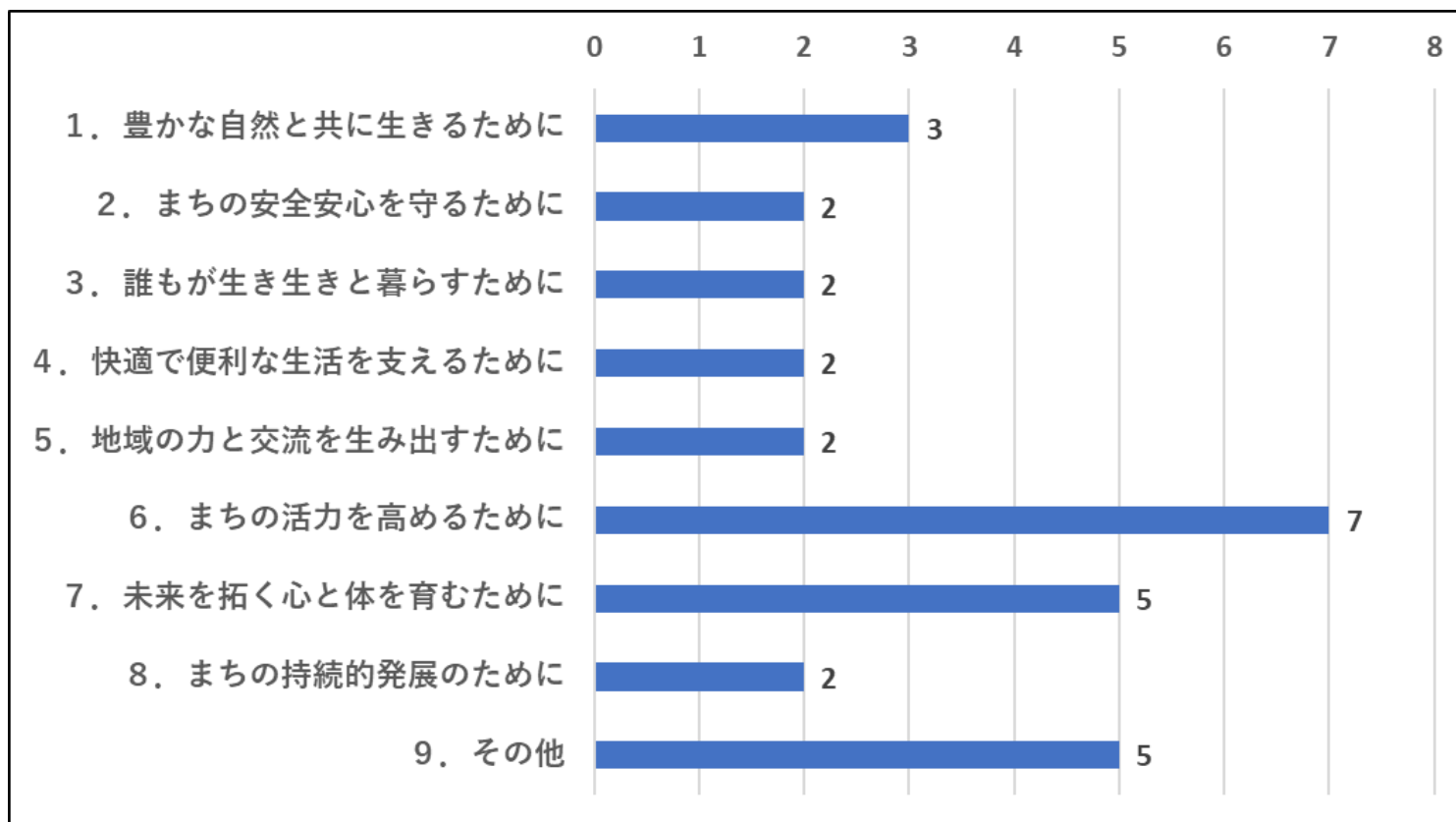


3. 意見募集

3-1. 各設問における意見の集計

設問3: 10年後的那須塩原市はどんなまちになっていて欲しいですか？

- 意見募集において市民等からいただいた意見について、現行の総合計画の8つの基本政策とその他に分類しました。
- その結果、「6. まちの活力を高めるために」に該当する意見が最も多く7件、次に「7. 未来を拓く心と体を育むために」に該当する意見が5件と続いております。



3. 意見募集

3-1. 各設問における意見の集計

設問3: 10年後の那須塩原市はどんなまちになっていて欲しいですか？

- 基本政策ごとの主な意見をまとめると以下の表のとおりとなります。
- 観光の発展を望む意見や、出産・教育など子供に関する環境の充実を望む意見が挙げられました。

基本政策	主な意見
1. 豊かな自然と共に生きるために	<ul style="list-style-type: none"> ● ここ10年で特にそうですが、市内、特に旧黒磯の緑が減ってきたと感じます。生活の利便性や、企業の思惑も考えると仕方ない面もあるとは思いますが、少し悲しいなあと言うのが正直なところですよ。 ● 水源の環境保全、安全に注意してもらいたい。
2. まちの安全安心を守るために	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通の利便性を整備し、誰もが利用しやすい、安全な交通エリアづくりを目指してほしい。
3. 誰もが生き生きと暮らすために	<ul style="list-style-type: none"> ● 老人に優しいまち。ー1回の乗り換えで何処にでも行けるバス(公営・民営)交通網の整備。特に買い物、病院に移動が容易。 ● 健康寿命が長寿の活気ある地方都市になってほしいです。
4. 快適で便利な生活を支えるために	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康寿命が長寿の活気ある地方都市になってほしいです。 ● 工業団地や事業所、病院のまわりの道路網が悪く、他の町に比較しても事業所まわり、病院のまわりの道路が整備されておらず不便さを感じる。
5. 地域の力と交流を生み出すために	<ul style="list-style-type: none"> ● 新幹線停車駅がある事をもっと有効に活用し、まずは駅前に賑わいがある街になってほしい。 ● 那須塩原駅前の発展。

基本政策	主な意見
6. まちの活力を高めるために	<ul style="list-style-type: none"> ● 豊富な観光資源に一体性が生まれ、首都圏におけるフレッシュタウンのような街になってほしい。 ● 温泉を利用して、温泉ランドのような日帰り温泉があり、サウナなど、宇都宮のロマンチック村のような施設があったらいいと思います。 ● 海外から旅行客が殺到するまち。 ● 観光と商業が上手く共存しているハイブリッドな唯一の市になって欲しいです。
7. 未来を拓く心と体を育むために	<ul style="list-style-type: none"> ● 子供達により良い教育をしてあげようと、多方面からサポートできる体制がないし、努力や工夫が見られない。 ● 未来志向で、若々しい活力が溢れ、子育てが楽しい町 ● 妊娠から出産、子育て(一人親でも)、就学が容易で幸せ感が溢れるまち。
8. まちの持続的発展のために	<ul style="list-style-type: none"> ● 都会から移住してくる人たちも変化を生んでくれて大切なんです、地元愛ある人たちを囲い込んでほしいあと感じます。 ● 学生に優しいまち。ー高度な教育環境があり、学生が集まり、就職まで一貫して暮らせるまち。
9. その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然もあり、交通の便もよい住みやすい所 ● 最近では聞こえてきませんが、「国会機能の那須移転」の話がありましたが、これは、那須塩原市の取って非常に重要なテーマだと思っています。 ● 個人／家庭／地域／行政が繋がっているまち。

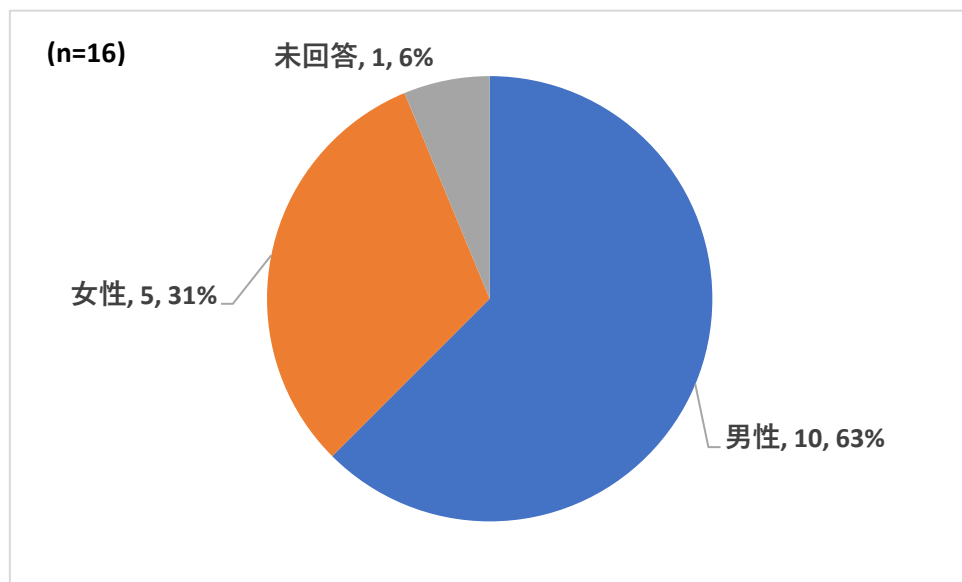
4. 参加者アンケートの結果

4. 参加者アンケートの結果： 属性

参加者20名のうち16名の方からアンケートに回答いただきました。

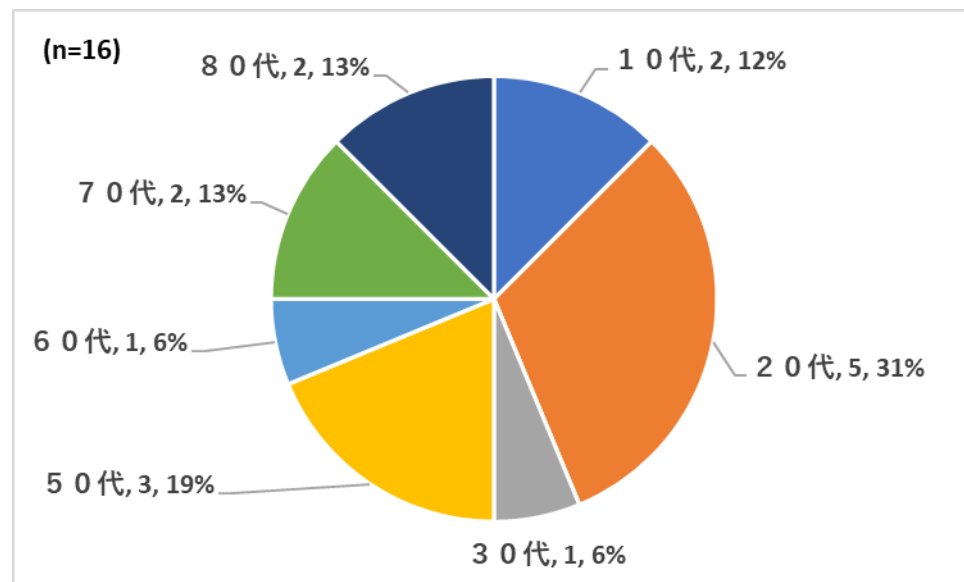
性別

- アンケートを記入いただいた16名のうち、性別の内訳は男性が10名で63%、女性が5名で31%、未回答が1名で6%でした。



年代

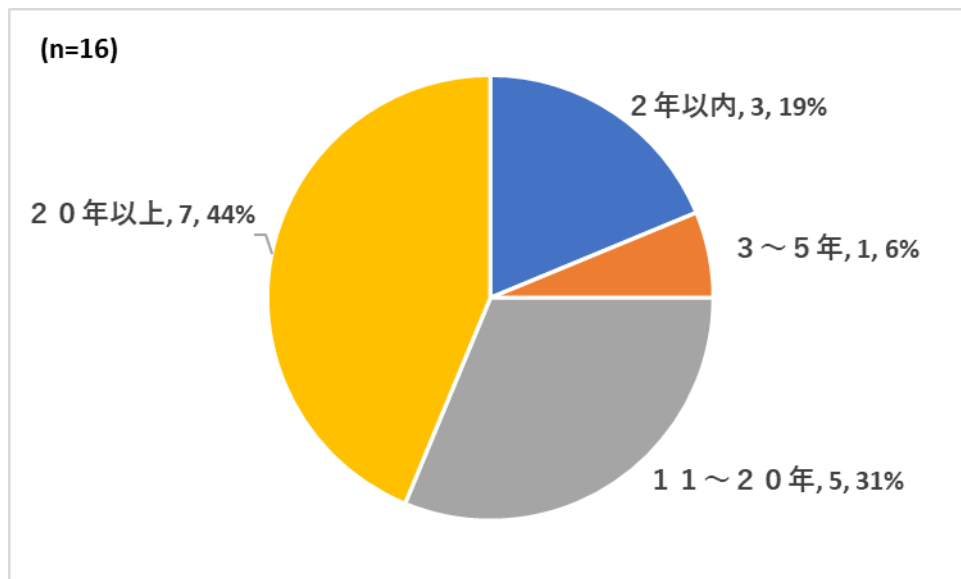
- 年代の内訳については20代が最も多く5名で31%、続いて50代多く3名で19%でした。



4. 参加者アンケートの結果： 参加者の属性

在住歴

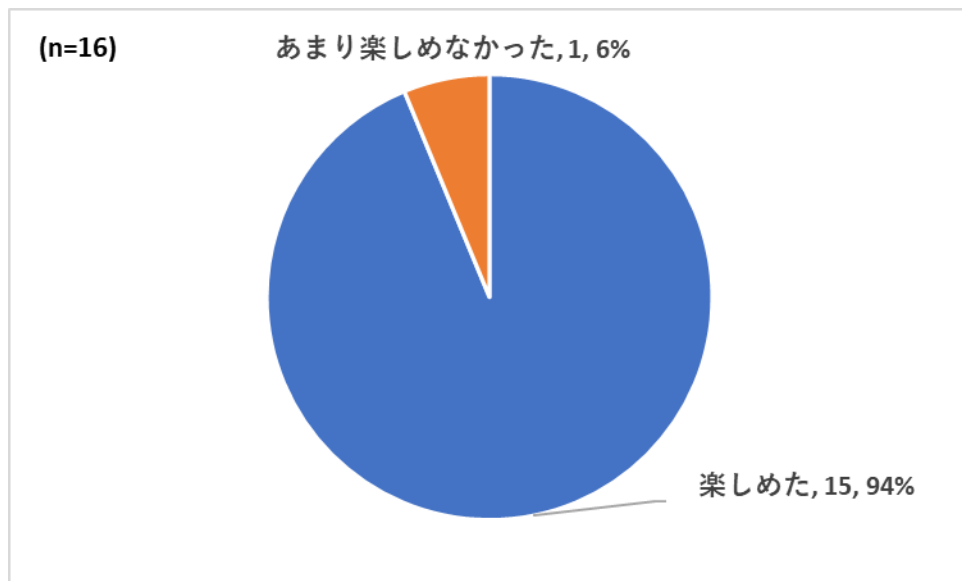
- 那須塩原市の在住歴については20年以上住んでいる方が最も多く7名で44%、次に11～20年住んでいる方が5名で31%と続いています。



4. 参加者アンケートの結果： 満足度

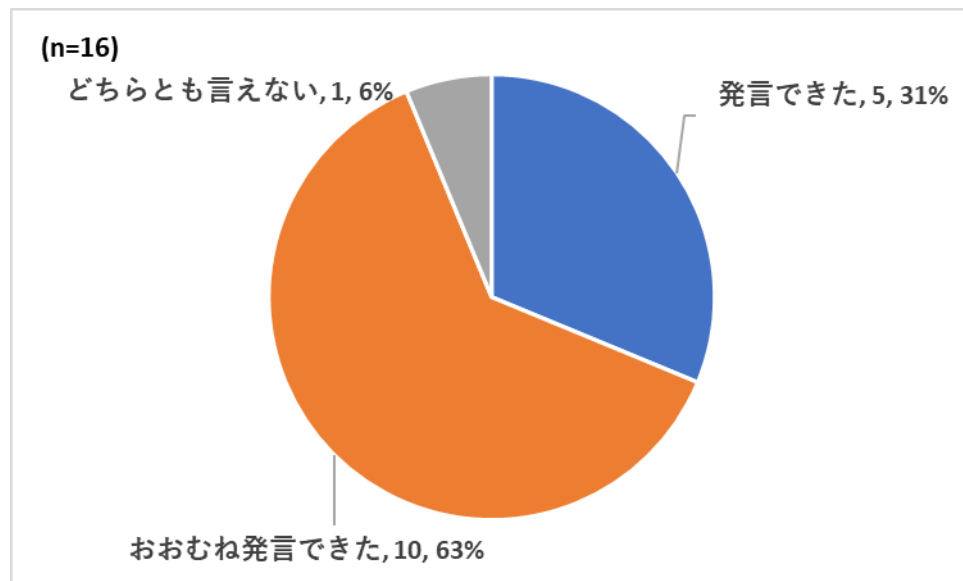
本日のワークショップはお楽しみいただけましたか？

- 「楽しめた」、「やや楽しめた」、「どちらとも言えない」、「あまり楽しめなかった」、「楽しめなかった」の5択でアンケートを実施しました。
- 「楽しめた」が最も多く15件で94%となりました。



本日のワークショップでは、ご自分の意見を十分に 発言できましたか？

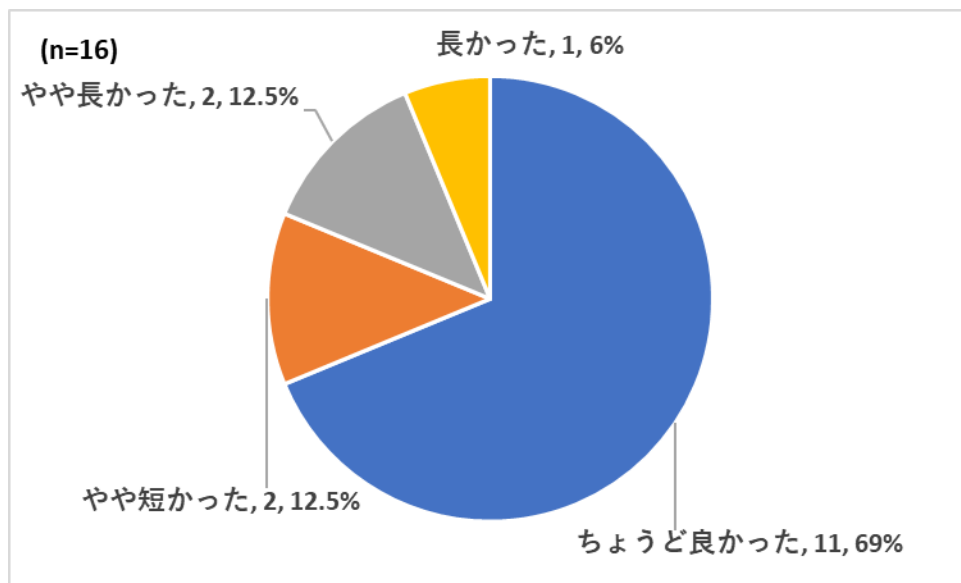
- 「発言できた」、「おおむね発言できた」、「どちらとも言えない」、「あまり発言できなかった」、「発言できなかった」の5択でアンケートを実施しました。
- 「おおむね発言できた」が最も多く10件で63%、続いて「発言できた」が5件で31%となりました。



4. 参加者アンケートの結果： 満足度

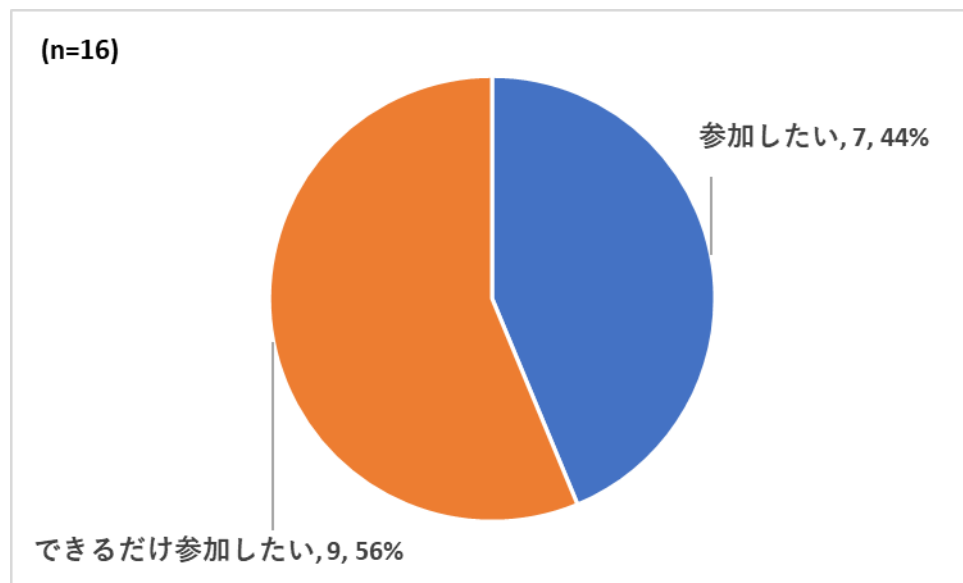
本日のワークショップでの話合いの時間(長さ)は、いかがでしたか？

- 「長かった」、「やや長かった」、「ちょうど良かった」、「やや短かった」、「短かった」の5択でアンケートを実施しました。
- 「ちょうど良かった」が最も多く11件で69%、続いて「やや短かった」・「やや長かった」がそれぞれ2件で12.5%となりました。



今後、市民参画の機会がありましたら、また参加したいと思いますか？

- 「参加したい」、「できるだけ参加したい」、「どちらとも言えない」、「あまり参加したくない」、「参加したくない」の5択でアンケートを実施しました。
- 「できるだけ参加したい」が最も多く9件で56%、続いて「参加したい」が7件で44%となりました。



4. 参加者アンケートの結果： その他の意見

本日のワークショップ中で、気づいたことや感じたことがあればお聞かせください。

- 幅広い年代、色々な人と意見が聞けて良かったといった意見を多くいただきました。
- また、内容についての物足りなさや、より議論を深めるための意見もいただきました。

【自由記述欄に寄せられた意見(気づいたこと・感じたこと)※一部抜粋】

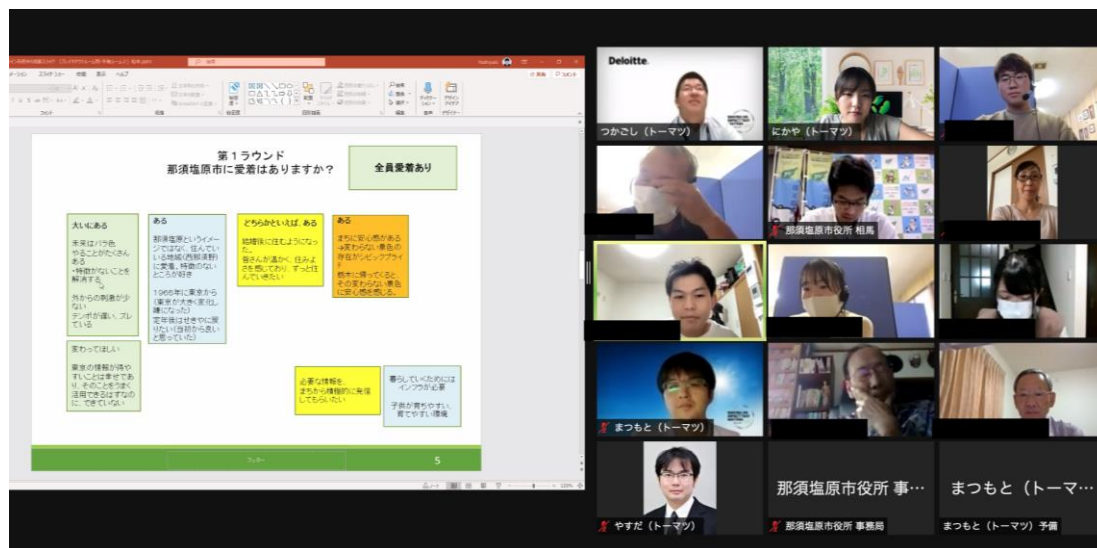
色々な人の意見が聞けて有意義な時間だった。	様々な年代の市民の方と、那須塩原市について意見交換することができ、非常に有意義な時間となりました。
「第2次那須塩原市総合計画後期基本計画」の策定に向けて市の将来あるべき姿について、そして趣旨の「那須塩原市の理想の未来像」について考えるとのことだったため、それなりに整理、準備をして参加しました。私としては正直なところ残念に思っています。	個人から色々と貴重な意見を聴かせていただき、また、発言させていただきとても勉強になりました。そしてこのような意見が具現化されることを希望いたします。
幅広い年齢の方が一緒になって話し合いをすることによって、多様な意見を聞くことができました。	若者と年配の方ともっと意見交換した方が良い。地元好きが多かった。
オンラインでのワークショップが今後たくさんの市民に参加していただけるように、ZOOM 講座の実施を検討してください。	みなさん、自分の街のことをよく考えていらしゃって、感心しました。私自身、那須塩原をさらに知れて勉強になりました。ありがとうございました。
幅広い年代の方や現在那須塩原市に住んではいないがUターンで戻りたいと感じている方など、多種多様な環境の方とお話ができ大変有意義な時間でした。	市の将来像については人や場所、施設、支援やサービスなど範囲が広いので、短時間ではあったのですがもう少し絞った視点から意見共有ができれば具体的な将来について考えられたのではないかと思います。特に若い方の視点や価値観は我々中高年の者とは全く異なり、10年後、20年後の那須塩原を担う若者の意見を聞いたことは貴重でした。
皆さんフレンドリーでとても話しやすかったです。	もう少し絞った視点から意見共有ができれば具体的な将来について考えられたのではないかと思います。

※ アンケートにご記載いただいた内容を抜粋・要約の上、掲載しています。

5. 当日の様子

5. 当日の様子

全体発表の様子と、最後にチャットで共有した「本日の感想」



Me to Everyone 15:55

感想など一言ご記入いただければと思います :D

那須塩原市役所 相馬 to Everyone 15:56

皆様貴重なご意見ありがとうございました

15:56

変わらない安心感、大事にしたいと思います

15:56

本日はお疲れ様でした！そして貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

15:56

お疲れ様でした(^ ^)
初めは緊張したけど、楽しく終えることができました！

15:56

那須塩原市を再確認するととても良い経験となりました。ありがとうございました。

15:57

那須塩原市を好きな人が多くて嬉しかったですありがとうございました！

15:57

今日は色々な意見交換が、できてうれしくまた楽しかったです。また、こんな機会があるといいな！！皆様お疲れさまでした。

15:57

本日はありがとうございました！
さまざまな年代の方と那須塩原市の未来という話題でお話できて、とても有意義な時間を過ごせました。ありがとうございます♪

まつもと (トーマツ) to Everyone 15:58

住んでいる方の当たり前を、内外の人にとって特別と感じてもらえるようになると思います。本日はありがとうございました